



# 岸川中だより

川口市立岸川中学校  
川口市安行領根岸374番地の1  
TEL268-4506 FAX268-4761  
特別支援学級 TEL268-7110  
さわやか相談室TEL268-4510  
<https://kishikawa.official.jp>

## 「自己主張」

校長 三浦 伸之

あっという間に楽しみにしていたGWが終わってしまいました。今年は「何となく過ごしているうちになんとなく過ぎ去ってしまった。」そんな感じですか。みなさんはいかがでしたか？私はインドア派なので、家でのおんびり過ごすことが好きなのですが、そんな私でも1日だけ妻と出かけました。行った先は「品川アクアパーク」。平たく言えば水族館です。GWということもあり混んでいることを予想していましたが、入館して少し進むとやはり列をなして並んでいるのが見えて、「水族館で並ぶのか・・・」と少しうんざりした気持ちになったのですが、列に近づいていくと、そこには信じられない光景が。なんとフライングパイレーツがあるではありませんか。品川アクアパークはもちろん室内。それほど大きな建物でもなく、天井もさして高いわけではないのですが、天井ギリギリまでを使ったフライングパイレーツ。違う意味でスリルがあると思いました。その列を抜けるとあとはそれほど人混みもなく、ゆっくりと鑑賞することができました。私のオススメはなんといっても「クラゲ」あのふわふわとたゆたう様子を見てみると、「あー、あんな風に生きられたなー」と、心が癒されてずーっとぼーっと見ていられる気がします。ちなみに、クラゲは毒針で身を守っているのだから、あまり捕食されることはないそうなのですが、マンボウ・ウミガメ・特にカワハギはクラゲを好んで食べるらしいです。クラゲはクラゲで我々が想像できない大変さがあるのでしょうか。漢字で書くと「海月」ですが、まさに海に浮かぶ月。この生き物にぴったりで。様々なことに忙しい現代人も、クラゲのようにゆったりとのおんびりとした(あくまでも見た目ですが)気持ちを持つ時間も必要なことかなと思ったGWでした。

さて、新年度が始まって1ヶ月。この間、授業中に教室を巡回していて感じたことは「自分を表現することが上手な生徒が多い。」ということです。どの授業においても、自分を表現しなくてはならない時に、自分の考えを伝えたり、コミュニケーションをとったり、表情が豊かだったり。これはこの先、世界と渡り合っていかなければならない今の子どもたちにはなくてはならない「生きる力」だと思っています。他人を思いやることや、道徳心があることは日本人の美德で素晴らしいことですが、一方で「自分を表現する」「合っていようが間違っていようが自分の意見をしっかりと伝える。」ということについては、日本人は少し苦手だと思っています。しかし、諸外国の方々はそのことをとても大切にしますし、逆に言えば「なんで自分の考えをちゃんと言わないのか。」と日本人に対して思っている方もいます。なので、「自分の考え」をもち、それを伝え、相手の意見や自分と違う意見を尊重できる。そんな力がこれからは必要とされます。この力が岸川中学校の生徒にはあります。これは、やはりご家庭や地域の方々、普段から子どもたちに声をかけ、コミュニケーションをとってくださっているからだと思います。岸川中学校の生徒のみなさん。あなたたちには素晴らしい力があります。また、それを伸ばしてくれる家庭や地域もあります。中学校は生きる力を養うところです。これからも、自分の意見や他人の意見を大切に、世界に通用する人を目指していきましょう。

令和5年度全国健康づくり推進学校最優秀校を受賞しました

2024 Kishikawa.J.H.S 51<sup>th</sup>